

志摩市における子ども・子育て支援サービスの見込み量(需要量及び確保の方策)の状況について

★達成状況 評価点について (6段階評価)

A	目標を上回って達成
B	目標をほぼ達成
C	目標を下回った
D	目標を大きく下回った
E	利用がなかった
F	未実施

(1)教育・保育施設の量の見込み

令和3年度		1号認定	2号認定		3号認定	
		3歳以上 教育希望	①3歳以上 教育希望	②3歳以上 保育希望	0歳 保育必要	1歳～2歳 保育必要
見込量合計(必要利用者定員総数)①		317	61	409	16	299
令和3年度実績見込の量③		349	0	371	60	306
確保 方策 (提供 量)	特定教育・保育施設	396	61	413	54	337
	地域型保育事業	0	0	0	0	0
	企業主導型保育施設(地域枠)	3	3	3	3	3
	合計②	399	64	416	57	340
過不足	②-①=	82	3	7	41	41
	②-③=	50	64	45	-3	34

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	<p>1号認定については、事業計画上の見込量の317人に対し、実績見込量では349人と人上回りましたが、確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数となっています。</p> <p>2号認定については、事業計画上の見込量(全体)の470人に対し、実績見込量では371人と事業計画見込量を99人下回りましたが確保方策(提供量)480人の範囲内でした。</p> <p>3号認定については、事業計画上の見込量(全体)の315人に対し、実績見込量では366人と事業計画見込量を51人上回りましたが、確保方策(提供量)397人の範囲内でした。</p>

◎今後の方針

今後の確保の方向性として、令和4年度も市内全域で柔軟な需給体制を確保し、待機児童0人を目指していきます。

(2)地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

①延長保育事業

(人/年)	令和3年度
①量の見込み	7
③令和3年度実績見込の量	14
②確保方策	55
②-①=	48
②-③=	34

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	延長保育事業については、事業計画上の見込量7人に対し、実績見込量でも14人と事業計画見込量の目標を達成しました。

◎今後の方針

確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数であり、前年度比+6人となった。令和4年度も共働き家庭の支援として延長保育事業を実施していきます。
--

②子育て短期支援事業

(人日/年)	令和3年度
①量の見込み	20人日
③令和3年度実績見込の量	20人日
②確保方策	20人日
②-①=	0人日
②-③=	0人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
B	令和3年度の利用は、見込み20日に対し、延べ20日の実績見込量がありました。

◎今後の方針

引き続き事業を実施し、家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童や、経済的な理由等により緊急一時的に保護することが必要な母子家庭の支援を行います。

③放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

量の見込み (人/年)	令和3年度	③令和3年度実績見込の量	
低学年	134	236	
高学年	151	51	
①合計	285	287	
②確保方策	378		
②-①=	93人/年	②-③=	91人/年

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	計画の見込み量の285人に対し、実績見込量では287人と計画見込量を2人上回っていますが、確保方策と比較すると余裕のある数になっています。

◎今後の方針

令和4年度も保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後児童クラブを利用して適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施していきます。
--

④地域子育て支援拠点事業

(人回/年)	令和3年度
①量の見込み	957人回
③令和3年度実績見込の量	377人回
②確保方策	957人回
②-①=	0人回
②-③=	580人回

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	地域子育て支援拠点事業については、事業計画上の見込量の957人回に対し、令和3年9月は新型コロナウイルス感染症による三重県に緊急事態宣言の発出がなされていたため地域の子育て支援センターを休所していたため、利用実績見込量では377人回と事業計画の見込量を580人回下回りました。

◎今後の方針

令和4年度も浜島、志摩、磯部、わくわくの森において、地域の子育て親子の交流を促進し、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちの支援として子育て支援拠点事業を実施していきます。また、各子育て支援センター間で情報共有等の連携をしながら、より良いサービスが提供できるように努めていきます。
--

⑤一時預かり事業(幼稚園における在園児を対象とした預かり保育)

量の見込み (人日/年)	令和3年度	③令和3年度実績見込の量	
1号認定	36,801人日		
2号認定	9,021人日		
①合計	45,822人日	65,964人日	
②確保方策	71,980人日		
②-①=	26,158人日		

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	一時預かり事業については、事業計画上の見込み量45,822人日に対し、実績見込み量では65,964人日と20,142人日上回り、目標を達成しました。

◎今後の方針

確保方策と比較すると余裕があり、令和4年度においても家庭の事情等により教育標準時間外で利用を希望される保護者に対して、一時預かり事業を実施していきます。
--

一時預かり事業(幼稚園における預かり保育以外の一時預かり)

(人日/年)	令和3年度
①量の見込み	388人日
③令和3年度実績見込の量	23人月 (延べ273人日)
②確保方策	730人日
②-①=	342人日
②-③=	319人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	一時預かり事業(幼稚園における預かり保育以外の一時預かり)については、事業計画上の見込量の388人に対し、実績見込量では1ヶ月平均23人日(延べ273人)と事業計画見込量を115人下回りました。

◎今後の方針

令和3年度は昨年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、緊急事態宣言や三重県まん延防止等重点措置が要請されたこともあり、確保方策(提供量)に対して利用者が下回りました。日常生活上の突発的な事情等により、一時的に家庭での保育が困難となる場合や育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、引き続き一時預かり事業を実施していくとともに、利用者拡大のため、広報誌等による周知も図っていきます。
--

⑥病児保育事業

(人日/年)	令和3年度
①量の見込み	294人日
③令和3年度実績見込の量	173人日
②確保方策	500人日
②－①＝	206人日
②－③＝	33人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策の影響で事業計画上の見込量の294人日に対し、実績見込量では173人日と利用者が大幅に減りました。

◎今後の方針

病気の児童を一時的に保育し、保護者が安心して仕事と子育てを両立できる環境を整備するために令和4年度も実施していきます。

⑦子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

(人日/年)	令和3年度
①量の見込み	21人日
③令和3年度実績見込の量	15人日
②確保方策	23人日
②－①＝	2人日
②－③＝	8人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業計画上の見込量の21人日に対し、実績見込量では15人日と利用者が減少し、見込量を下回りました。

◎今後の方針

令和4年度も児童の預かりの援助を受けたい保護者と援助を行いたい地域住民との相互援助活動に関する連絡・調整を図り、地域における育児の相互援助活動を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施していきます。
--

⑧利用者支援事業(令和2年4月～)

(箇所/年)	令和3年度
①量の見込み	1か所
③令和3年度実績見込の量	1か所
②確保方策	1か所
②-①=	1か所
②-③=	0か所

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
B	令和2年度から保健センター内に子育て世代包括支援センターを併設し、妊娠期からの切れ目のない支援を行いました。特定妊婦等の支援では、こども家庭課と月2回の関係機関会議で定期的に情報共有し、早期に介入できるよう連携して対応しました。

◎今後の方針

令和4年度も母子保健担当者や家庭総合支援拠点担当者と情報共有しながら、引き続き妊娠期からの途切れのない子育て支援に取り組んでいきます。

⑨妊婦健康診査

(人/年)	令和3年度
①量の見込み	235人
③令和3年度実績見込の量	269人
②確保方策	235人
②-①=	0人
②-③=	-34人

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	妊婦健康診査については、事業計画上の見込み量235人に対し、実績見込み量では269人となっており、事業計画見込み量を34人上回りました。

◎今後の方針

妊娠届出は、H30年228人、R1年182人、R2年185人で、R2年度から子育て世代包括支援センターを設置し、専任の看護師、保健師による妊娠届出時の面接を実施しています。面談時には妊婦健康診査の必要性について周知し、適正受診を促すとともに、安心して妊娠・出産ができるよう産前産後の途切れのない支援を行います。

⑩乳児家庭全戸訪問事業

(延べ件数/年)	令和3年度
①量の見込み	231件
③令和3年度実績見込の量	195件
②確保方策	231件
②-①=	0件
②-③=	36件

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	乳幼児家庭全戸訪問事業については、事業計画上の見込み量231件に対し、実績見込み量が195件で、事業計画見込み量を36件下回りましたが、少子化により実際の訪問対象数が減少しており、最終的な事業実施率は100%近くになる見込みです。

◎今後の方針

<p>今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、母子の心身の状況や養育環境等を把握し、個別性に合わせた相談・助言を行うことで、安心して子育てできるよう乳幼児家庭全戸訪問事業を実施していきます。</p>
--

⑪養育支援訪問事業

(人/年)	令和3年度
①量の見込み	27
③令和3年度実績見込の量	-
②確保方策	27
②-①=	0
②-③=	-

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
E	令和3年度の利用実績はありませんでした。

◎今後の方針

<p>令和4年度も引き続き、事業を実施し、必要時に相談助言等の支援をします。</p>
--